



藤石 豊 議員

**問** 合併への思いはどこに

**答** 住民本位で進めていきます

須恵町の行財政改革は庁舎内の子育て支援室の設置や敬老祝い金の削減等の取り組みに見られるよう、少しずつ実践されて来ているように思います。しかし、昨年の三月、三町の合併協議会への移行が不調に終わってから早、一年半が過ぎました。合併問題に対する意識が薄れつつある今日、将来の須恵町の生き残る道をもつて一度考えなければならぬ時期だと思えます。合併に対する町長の今の考えを聞きたい。

**問**

**答** 中嶋 町長

首長レベルでつくっていただきます。明日の粕屋を考える会の会合が先日開かれましたが、合併についての新法の内容あるいは新法によって国がどのように進めていくのかが見えないことから、次回は県の合併支援室の方を迎え、新法についての学習会を深めていくことになっていきます。この合併につきまして、首長がどうだということよりも新しいまちづくりを、新しくなる市民あるいは町民の人たちがどのように参画してどのようなまちづくりをするかということが最大の課題と想っています。合併は目的でなく、合併を手段としてこれからのまちづくりを考えるということですから、早くこの問題に取り掛からなければならぬと考えています。



どうなる？合併問題



今村 桂子 議員

**問**

岳城は、皿山公園から五十分で登れる好位置にあり、健康づくりに利用者の多い山です。素晴らしい眺望をもつ山上に風景案内板を公園上り口に山上までの正確な距離、時間などの表示板を設けることで更に利用者も増えると思います。また、皿山公園からの登山道の途中に、低い位置から、中くらの高さから岳城展望台からの三箇所程度の休憩・眺望スポットがあれば、更に登山を楽しめます。また、須恵町には眼の治療院跡、宿場跡、須恵焼窯跡等、歴史的スポット、皿山公園、岳城、久我記念館、歴史民族資料館、ほたるの湯等の観光

**問**

岳城風景案内板設置及び観光マップ作成を

**答** 準備に取りかかっています

**答** 中嶋 町長



風景案内板の設置が要望されている岳城展望台

スポットが点在しています。観光マップ等を作成し須恵町での楽しい一日を紹介し、お土産に味噌、すえのパンの利用拡大もはかっていたきたい。

眺望については、間伐等の作業を行うよう産業振興課の方で計画をしています。また、登山道についても除草等を行い、爽快な気持ちで山に登っていた

だくように考えています。案内板・表示板については、前からの要望であったため、現在の準備に取りかかっています。観光マップは、現在使用しているものがありますが、テープ案内等の耳で聞く須恵町の案内等も含めて検討していきます。自然と観光、そして町おこし、これがつながっていくれば一番だと思います。須恵町の特徴を生かした町おこしをしていく必要があるため、行政だけでなく町民皆さんの参画を得ながら今後検討していきます。